

河川の維持管理技術に関する講演会 ～河川管理における技術者の技術力向上に向けて～

降雨による被害が局地化・集中化・激甚化する昨今、防災及び減災の面から日頃からの河川に於ける維持管理の重要性が高まりを見せている。一方で、高度経済成長期に造られた多くの構造物が老朽化し、耐用年数を迎える中、河川管理に於ける技術者の技術力向上を目的とした講演会を開催します。

講演内容

河川維持管理概論（復建調査設計（株） 常務執行役員 大谷博信氏）
河川維持管理とマネジメント（（国研）土木研究所 研究調整監 鳥居謙一氏）
四国の河川維持管理（四国地方整備局 河川情報管理官 中岡浩三氏）
河川工学概論（愛媛大学 名誉教授 鈴木幸一氏）

日 時：平成29年11月11日（土）13:00～17:00【開場：12:20～】

会 場：サン・イレブン高松4F「大・中ホール」

定 員：150名（先着順）

参加費：無料

申込方法：次頁申込フォームに必要事項を記載の上、以下のメールアドレス宛に申請

Mail: skr-kawakan@mlit.go.jp

※本講演会については、一般財団法人河川技術者教育振興機構及び社団法人土木学会技術振興機構CPD認定プログラムとなっています。

平成29年9月22日

国土交通省四国地方整備局

問 い 合 わ せ 先

四国河川維持管理検討会事務局

（国土交通省 四国地方整備局 河川部 河川管理課内）

TEL：087-811-8320

○河川管理課長：清水 宰

河川保全専門官：清水 敦司

○：主たる問い合わせ先

河川の維持管理技術に関する講演会

参加
無料

一般財団法人 河川技術者教育振興機構CPD認定プログラム
社団法人 土木学会 技術振興機構 CPD認定プログラム

目的

近年、雨の降り方が局地化・集中化・激甚化していることから防災・減災においては、日頃からの維持管理の重要性が高まっています。

また、今後、高度経済成長期に造られた多くの構造物が老朽化し、耐用年数を迎えることとなります。

このような状況下において、四国河川維持管理検討会は河川管理における技術者の技術力向上を目的とした講演会を開催します。

講演内容

挨拶 四国地方整備局 河川部長
植松 龍二 氏

河川維持管理概論 復建調査設計株式会社 常務執行役員
大谷 博信 氏

河川維持管理とマネジメント 国立研究開発法人土木研究所 研究調整監
鳥居 謙一 氏

四国の河川維持管理 四国地方整備局 河川情報管理官
中岡 浩三 氏

河川工学概論 愛媛大学 名誉教授
鈴木 幸一 氏

日時 : 平成29年11月11日(土) 13:00~17:00 【開場12:20~】

会場 : サン・イレブン 高松4F 「大・中ホール」

香川県高松市松福町2-15-24

※会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用下さい。

定員 : 150名(先着順)

申し込み先: 次頁申し込みフォームに必要事項を記載の上、以下のメールアドレス

宛にメールにて申請(申し込み期限:平成29年10月31日)

Mail: skr-kawakan@mlit.go.jp

問い合わせ先: 四国河川維持管理検討会事務局 TEL 087-811-8320

(四国地方整備局河川部河川管理課内)

【主催】 四国河川維持管理検討会

【共催】 一般社団法人 四国クリエイト協会

平成29年11月11日開催

河川の維持管理技術に関する講演会 申し込みフォーム

平成 年 月 日

氏名

企業名・会社名

住所

連絡先

TEL:

メールアドレス

Mail: